

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

<本年度の学力向上基本方針>

- ① 「おもしろさ」を追求し、基礎・基本の定着、充実感の味あえる授業づくり
- ② 学力向上の基盤となる規範意識、授業規律の確立
- ③ 学校、家庭、地域が一体となった取組で児童の心身の健康増進

学力向上目標①

4月

○新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る臨時休業により、授業時数が減少しているため、指導内容を精選する。さいたま市学習状況調査において、算数の平均正答率を前年度より3pt向上させた値にする。

<目標達成に向けた学力向上策>

策1

算数科の授業過程を統一し、効率的な授業を展開する。全学年で週1回以上TTでの算数科の授業を行い、児童の苦手意識の払拭を図る。

開始期日

6月中

具体的な手立て

- ・ 机間指導により算数に苦手意識をもつ児童の実態を把握し、支援を行う。(6月)
- ・ 全学年で週1回以上TTが行えるSAの計画的な配置。(6月)
- ・ 算数部会より、TTおよび算数指導についての資料を全教員に配付。(4月)

2月

本年度の振り返り

令和2年度の全国学力・学習状況調査の問題に第6学年児童が取り組み、算数の平均正答率が前年度より5pt向上した。

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

令和3年度からの学校課題研究では、「基礎学力の定着を目指した授業改善」を研究主題とする。副題を～効果的なICTの活用を通じた学習展開の工夫～として、さいたま市GIGAスクール構想における1人1台端末の効果的な活用方法について、5名のエバンジェリストを中心に全教員で研修に取り組む。